

みずほCustomer Desk Report 2023/01/26 号 (As of 2023/01/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	130.40 AUD/USD
TKY 9:00AM	130.23	1.0890	141.84	1.2332	0.7052
SYD-NY High	130.57	1.0923	142.28	1.2403	0.7123
SYD-NY Low	129.27	1.0858	140.78	1.2286	0.7033
NY 5:00 PM	129.58	1.0915	141.43	1.2401	0.7103

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,743.84	9.88	日本2年債	▲0.0100%	0.0000%
NASDAQ	11,313.36	▲ 20.92	日本10年債	0.4300%	0.0300%
S&P	4,016.22	▲ 0.73	米国2年債	4.1322%	▲0.0770%
日経平均	27,395.01	95.82	米国5年債	3.5540%	▲0.0200%
TOPIX	1,980.69	7.77	米国10年債	3.4498%	▲0.0039%
シカゴ日経先物	27,435.00	205.00	独10年債	2.1575%	0.0015%
ロンドンFT	7,744.87	▲ 12.49	英10年債	3.2395%	▲0.0345%
DAX	15,081.64	▲ 11.47	豪10年債	3.4990%	0.0360%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	12.64%	0.02%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	12.63%	0.07%
NY金	1,942.60	7.20	USDJPY 6M Vol	12.07%	0.05%
WTI	80.15	0.02	USDJPY 1M 25RR	▲0.98%	Yen Call Over
CRB指数	277.48	▲ 0.49	EURJPY 3M Vol	12.07%	0.09%
ドルインデックス	101.64	▲ 0.28	EURJPY 6M Vol	11.88%	0.16%

東京	東京時間のドル円は130.23レベルでオープン。実需要因でドルが買われるとともに、前日の米経済指標改善結果を好感してドル円は130.50手前まで上昇。買い一巡後はドル売りが強まりドル円は一時130.11まで下落するも時間外米長期金利が下げ止まる動きにじわじわとドルが買われ130.57まで上昇。その後は上値重く推移し130.38レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は130.38レベルでオープンし、米長期金利の低下を眺めてじりじりと値を下げた。一時129.56まで売られ、129.69レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	昨日のIT企業の決算で弱い見通しが示されたことから、海外市場ではリスク回避の円買いが強まり、129.56まで下落したドル円は129.69レベルでNYオープン。朝方は130.02まで戻す局面もあったが、カナダ中銀が予想通り25bpの利上げを発表したものの、次回の会合では据え置きになる可能性を示唆したことから、加金利が低下する動きに米金利も低下し、ドル円は129.27まで下落する。しかしその後は米金利が上昇する動きにドルが買い戻され、ドル円も129.94まで戻す。午後に入り好調な米5年債入札結果を受けて金利が再び低下する展開にドル円も129.40まで反落するが、その後は明日の米GDPを控え、129.60付近での推移が続き、129.58レベルでクローズした。一方、ユーロドルもリスクオフの動きに海外市場で1.0858まで下落し、1.0874レベルでNYオープン。朝方はドル売りが先行し、月曜につけた直近の高値1.0927に迫る1.0923まで戻したものの、その後ドルが急速に買い戻される展開に1.0874まで反落する。しかし午後に入ると良好な米5年債入札を受け再びドル売りが強まったことからユーロドルは1.0918まで戻し、1.0915レベルでクローズした。

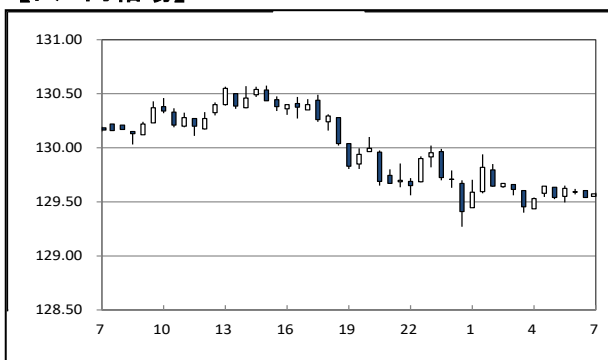
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月25日	09:30	豪 CPI(前期比/前年比)	4Q 1.9%/7.8%	1.6%/7.6%
	14:00	日 景気一致指数・確報	11月 99.3	-

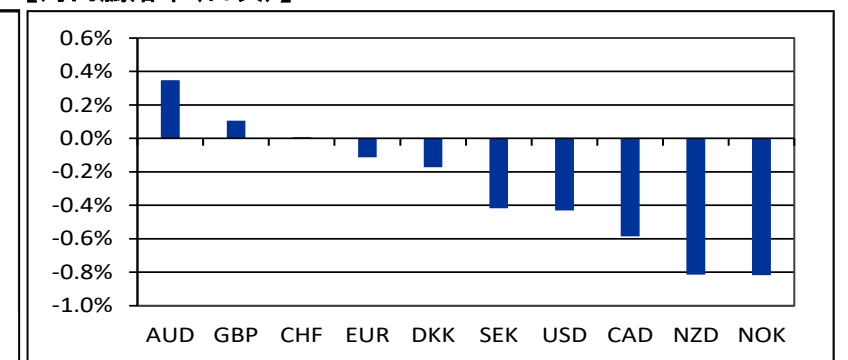
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月26日	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	12月 -	-
	22:30	米 GDP(年率/前期比)	4Q A 2.6%	3.2%
	22:30	米 個人消費	4Q A 2.9%	2.3%
	22:30	米 コアPCE(前期比)	4Q A 3.9%	4.7%
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	12月 0.5%	1.0%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	21-Jan 205k	190k
	22:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	12月 2.5%	-2.1%
	22:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	12月 -0.2%	0.1%
1月27日	00:00	米 新築住宅販売件数	12月 612k	640k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	128.60-130.30	1.0860-1.0960	140.50-143.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上値重い展開。東京時間、5・10日のドル需要に仲値にかけてドル円は上昇するものの、全体的なドル売り地合いの中で上値は限定的。海外時間、英PPI下振れやウクライナ情勢悪化懸念から欧米金利が下落する中でドル円は129円台へ下落。特段材料ない中、ECB高官からはタカ発言が連発される一方で、カナダ中銀は従来の50bp利上げから25bpへ利上げ幅縮小させ、インフレピークと利上げサイクル終了を示唆。来週のFOMCへの思惑からドル売りが強まるとドル円一時129.27まで下落した。本日のドル円は、引き続き上値の重い展開を予想する。米4QGDP(速報)が発表されるが、これをうけた米金利動向に注目。米金利に下落圧力が強まると、ドル円もつれて下落しやすいか。基本的には来週の米FOMCを控えて、様子見姿勢も強く大きくは動きづらい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 伊藤・逸見